

2年生が修学旅行に出発します

二島中学校の生徒の皆さん、保護者の皆様、校長の児島です。早いもので、もう11月も後半になりました。そして冬の気配がどんどんと増してきた気がします。近隣の学校では、インフルエンザも出ていますので、受験を控えた3年生の皆さん、来週から修学旅行の2年生の皆さん、そしていつも元気な1年生の皆さんも、これから日々寒くなってくるので、体調には十分に気を付けて下さい。

さて3連休明けの火曜日から、2年生はいよいよ、2泊3日の修学旅行に出発します。一生に一度の中学校の修学旅行は、たとえ何十年たったとしても、心の中の大切な場所に残る思い出になると思います。児島の経験では、最近の修学旅行は、国内外の観光客と修学旅行の中高生で、京都や奈良などの有名な観光地は大変混雑していたので、今回もかなり混雑していると予想されます。体調の管理に気を付けて楽しい旅行を！そしてみんな元気で27日に帰ってこれますように。

○ 本校生徒が北九州市長に政策提言！

子ども目線の街づくりを進めようと11月11日（火）北九州市立こども図書館で、「みらい政策委員会」として参加している、二島中の2年生2名が、武内市長へ直接アイデアを発表しました。本校からは、「通学路や公園にゴミが散らかっているので、きれいになったら小さい子もお年寄りもみんなが助かると思います。」と提案しました。

この政策提言には市内の小・中・高校13校の児童・生徒が参加し、街づくりのアイデアを武内市長に発表しました。この取組みは、市の政策に子どもたちの意見を反映しようと昨年度から始まったもので、すでに少なくとも4案が実現しています。他にも、試験期間中の勉強場所として市民センターを開放するなどのアイデアが発表され、共感を得た案には「いいね」を伝えるボードが掲げられていました。北九州市の武内市長は「的を射た提案が沢山あって驚いたし、僕自身もすごく勉強になりました。」と感心していました。市は今回発表されたアイデアで、実現可能な案を今年度中にも実施するという事です。



【市長を囲んで記念撮影！】

○ 秋の読書集会を開催しました

文化・図書委員会の皆さんの努力と、学校図書館職員の前野先生、国語科の先生方のご協力で、18日（火）に「二島中 秋の読書集会」が開催されました。集会では、各クラスで行われたビブリオバトルで選ばれた代表がそれぞれ、堂々とした発表を行いました。

ビブリオバトルとは、参加者がおすすめの本を紹介し合い、発表後に質疑応答を行い、最後に「読みたくなった本」に投票して、チャンプ本を決めるものですが、今回は、国語の時間に各クラスで取組みを行い、クラスで一番のおすすめ本を紹介した人が代表となって、先日の読書集会で、全校生徒の前で発表を行いました。どの発表者も、さすがにクラスの代表に選ばれるだけあって、個性豊かにおすすめの本の紹介をすることができていました。



【それぞれ楽しい発表でした！】